



平成31年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月18日

上場会社名 Genky DrugStores株式会社
コード番号 9267 URL <http://www.genkydrugstores.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長兼IR広報室長 (氏名) 常見 武史

TEL 0776-67-5240

四半期報告書提出予定日 平成30年11月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年6月期第1四半期の連結業績(平成30年6月21日～平成30年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|---|-------|---|-------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年6月期第1四半期 | 26,570 | | 1,160 | | 1,218 | | 841 | |
| 30年6月期第1四半期 | | | | | | | | |

(注) 包括利益 31年6月期第1四半期 837百万円 (%) 30年6月期第1四半期 百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年6月期第1四半期 | 54.34 | |
| 30年6月期第1四半期 | | |

(注) 1. 当社は、平成29年12月21日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

2. 当第1四半期連結累計期間における「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % |
| 31年6月期第1四半期 | 62,791 | | 24,449 | | 38.9 |
| 30年6月期 | 60,043 | | 23,805 | | 39.7 |

(参考) 自己資本 31年6月期第1四半期 24,449百万円 30年6月期 23,805百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年6月期 | | | | 12.50 | 12.50 |
| 31年6月期 | | | | | |
| 31年6月期(予想) | | 12.50 | | 12.50 | 25.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年12月21日に単独株式移転により設立されたため、前第2四半期の実績はありません。

3. 平成31年6月期の連結業績予想(平成30年6月21日～平成31年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 53,500 | 14.7 | 2,400 | 22.2 | 2,500 | 20.4 | 1,600 | 13.1 | 103.38 |
| 通期 | 110,000 | 15.9 | 5,000 | 21.1 | 5,250 | 19.9 | 3,500 | 12.2 | 226.14 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 31年6月期1Q | 15,477,484 株 | 30年6月期 | 15,477,484 株 |
| 期末自己株式数 | 31年6月期1Q | 107 株 | 30年6月期 | 107 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 31年6月期1Q | 15,477,377 株 | 30年6月期1Q | 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他特記事項)

該当事項はありません。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成29年12月21日に単独株式移転によりゲンキー株式会社の完全親会社として設立されましたが、連結の範囲については、それまでのゲンキー株式会社の連結の範囲と実質的な変更はありません。

なお、以下の記述においては、前年同四半期と比較を行っている項目についてはゲンキー株式会社の平成30年6月期第1四半期連結累計期間（平成29年6月21日から平成29年9月20日まで）との比較を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成30年6月21日から平成30年9月20日まで）におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用・所得環境は緩やかな回復基調にあるものの、消費者の節約志向は根強く、また貿易摩擦懸念など海外経済の不確実性もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、同業他社による積極的な出店や他業種からの参入に加え、M&A等の業界再編、物流コストや人件費の増加など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、青果や精肉などの生鮮食品を導入し、お客様のショートタイムショッピングに貢献することに尽力いたしました。

当第1四半期連結累計期間における新規出退店につきましては、300坪タイプを岐阜県に5店舗、福井県に3店舗、愛知県に1店舗、石川県に1店舗出店し、大型店を1店舗閉店いたしました。これにより、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は、大型店78店舗、300坪タイプ147店舗、小型店2店舗の合計227店舗となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は265億70百万円と前第1半期連結累計期間に比べ28億84百万円(12.2%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益は12億18百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ80百万円(7.1%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億41百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ59百万円(7.6%)の増益となりました。

次に、当第1四半期連結累計期間における業態別の売上高を見ますと、「大型店」133億41百万円、「300坪タイプ」130億85百万円、「小型店」1億5百万円、「その他」37百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」163億40百万円、「雑貨」37億94百万円、「化粧品」34億50百万円、「医薬品」25億20百万円、「その他」4億65百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ27億48百万円増加し、627億91百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産の増加27億34百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ21億3百万円増加し、383億42百万円となりました。これは主に短期借入金が38億円、長期借入金が10億10百万円増加した一方、預り金が28億25百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億44百万円増加し、244億49百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年7月20日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成30年6月20日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,227,552 | 1,887,449 |
| 売掛金 | 782,868 | 753,910 |
| 商品 | 13,960,831 | 14,409,706 |
| 貯蔵品 | 33,945 | 35,500 |
| その他 | 4,064,062 | 3,951,392 |
| 流動資産合計 | 21,069,261 | 21,037,960 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 26,390,984 | 27,407,745 |
| その他(純額) | 7,083,996 | 8,801,958 |
| 有形固定資産合計 | 33,474,981 | 36,209,704 |
| 無形固定資産 | 264,768 | 258,610 |
| 投資その他の資産 | 5,234,276 | 5,285,045 |
| 固定資産合計 | 38,974,026 | 41,753,360 |
| 資産合計 | 60,043,287 | 62,791,320 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 12,865,102 | 13,007,459 |
| 短期借入金 | 100,000 | 3,900,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 5,038,486 | 5,147,537 |
| 未払法人税等 | 835,630 | 466,828 |
| 預り金 | 2,845,984 | 20,450 |
| 賞与引当金 | 60,258 | 213,821 |
| ポイント引当金 | 304,817 | 306,427 |
| その他 | 3,797,609 | 3,845,497 |
| 流動負債合計 | 25,847,889 | 26,908,021 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,345,547 | 9,355,752 |
| 資産除去債務 | 1,300,460 | 1,350,006 |
| その他 | 744,341 | 728,328 |
| 固定負債合計 | 10,390,348 | 11,434,087 |
| 負債合計 | 36,238,238 | 38,342,108 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成30年6月20日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| 資本剰余金 | 6,795,251 | 6,795,251 |
| 利益剰余金 | 15,961,468 | 16,609,016 |
| 自己株式 | △437 | △437 |
| 株主資本合計 | 23,756,282 | 24,403,829 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 45,221 | 41,782 |
| 為替換算調整勘定 | 3,546 | 3,598 |
| その他の包括利益累計額合計 | 48,767 | 45,381 |
| 純資産合計 | 23,805,049 | 24,449,211 |
| 負債純資産合計 | 60,043,287 | 62,791,320 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自平成30年6月21日 至平成30年9月20日) |
|------------------|--|
| 売上高 | 26,570,302 |
| 売上原価 | 20,471,516 |
| 売上総利益 | 6,098,786 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,938,460 |
| 営業利益 | 1,160,325 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 3,755 |
| 受取賃貸料 | 66,370 |
| 受取手数料 | 49,631 |
| その他 | 27,783 |
| 営業外収益合計 | 147,539 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 8,570 |
| 賃貸費用 | 46,156 |
| その他 | 35,094 |
| 営業外費用合計 | 89,821 |
| 経常利益 | 1,218,044 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,218,044 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 401,211 |
| 法人税等調整額 | △24,182 |
| 法人税等合計 | 377,028 |
| 四半期純利益 | 841,015 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 841,015 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自平成30年6月21日 至平成30年9月20日) |
|-----------------|--|
| 四半期純利益 | 841,015 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | △3,438 |
| 為替換算調整勘定 | 52 |
| その他の包括利益合計 | △3,385 |
| 四半期包括利益 | 837,629 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 837,629 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。